

研究機関名：下関市立市民病院

研究課題名：

急性期脳卒中患者がトイレ動作の獲得に必要とする動作能力に関する検討

研究期間：2025 年 6 月 9 日～2026 年 3 月 31 日

対象材料：

- ☐病理材料（対象臓器名： ）
☐生検材料（対象臓器名 ）
☐血液材料
☐遊離細胞

■その他（診療録の情報）

上記材料の採取期間： 2025 年 6 月 ～ 2026 年 3 月

意義：

本研究では、トイレ動作における各工程のうち、いずれの工程が最も自立度に寄与するかを検討する。

目的：

得られた結果を基に、作業療法において対象患者のトイレ動作自立度向上に貢献することを目的とする。

方法：

患者カルテより以下の情報を収集する。

- i. 基本属性、ii. 疾患に関する情報、iii. 入院中の情報　また、退院時に以下の評価を行う。
- iv. 心身機能：・体幹機能 (Ttrunk Control Test : TCT) ・上下肢機能 (Fugl-Meyer Assessment : FMA)
- ・意識レベル (GCS) ・日常生活動作能力 (Functional Independence Measure : FIM)
- ・認知機能 (Mini-mental State Examination)
- v. トイレ動作：先行研究を参考に、トイレ動作を 10 の工程（車椅子からの立ち上がり、トイレへの方向転換、ズボンの脱ぎ方、トイレへの着座、トイレットペーパーの切り方、お尻の拭き方、トイレからの立ち上がり、ズボンの履き方、車椅子への方向転換、車椅子への着座）に区分し、評価を行う。

個人情報の取り扱い：

研究対象者の個人情報を保護するため、研究対象者の各種データはすべて氏名、カルテ番号を削除し匿名化を行い、匿名化した状態のデータのみを収集する。また、匿名化したデータは外部に提供することとはなく、研究結果の報告、発表に関しては個人を特定される情報は公開しない。

問い合わせ・苦情等の窓口：

$$\overline{750} - 8520$$

山口県下関市向洋町一丁目13番1号

下関市立市民病院 リハビリテーション部 和田 将平

TEL 083-231-4111 FAX 083-224-3838